

NEWSLETTER

勉学の秋、スポーツの秋といわれるこの季節、各学校では充実した教育活動を展開されていることと存じます。

さて、今回から3号にわたって、研究課が4月より進めております研究内容について、中間報告をさせていただきます。
(研究課)

ADHD及びその周辺の児童に対する教育的支援の在り方について

小松 晃子

「特別な教育的支援を必要とする子ども」に対して、個として取り上げるのではなく、学級集団の中の一人としてとらえていくことが大切だという視点から、それぞれの学級担任がどのような支援をしていくのかが課題となっています。

本研究では、正しく子どもの実態を把握し、適切な手立てを見つけることがまず大切だと考え、欧米での研究や診断を参考に学校生活の各場面での子どもの行動

をとらえることのできる「気づきリスト」を作成しました。これに基づき、パイオニアグル

ープ研究に参加された先生方とそれぞれの子どものニーズに応じた具体的な支援と一人一人を認め合える学級集団をつくるこ



とをめざした実践研究を進めています。

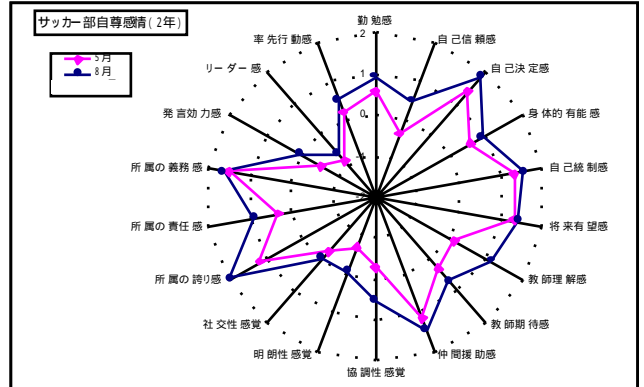
紀要では、これらの事例をもとに、個と集団に対する具体的な手立てを例示する中で、支援の在り方や考え方を提示します。

中学校における「心の健康」を育む運動部活動の在り方
井上 勉

昨年度の研究では、生徒の「心の健康」を育むために「自尊感情」の形成と「直面する問題への対処スキル」の獲得の重要性を提起しました。今年度は、この視点の上にならって生徒の健康にとって重要な役割を果たしている運動部活動の在り方を検討しています。

まず、運動部活動の教育的意義を明らかにしたうえで、「自尊感情」を高めるために、課題追求活動 自己評価活動 参加型学習の手法を取り入れたミーティング活動 生徒にやる気と自信を持たせ、能力を引き出すコーチングの4つの視点から取り組みました。

上の図は、実践前(5月)と実践後(8月)の自己評価を通して見た生徒の自尊感情の変容を示したものです。このグラフには、



明らかに生徒の他者受容感や自己信頼感などの高まりが表れています。今後、10月の調査結果もグラフに加え、こうしたデータをもとに何がこの変容をもたらしたのかを明らかにし、中学校における運動部活動を通して、「心の健康」を育む実践例を提示します。

中学校における心に響く
道徳の時間の展開
石居 知予子

昨年度の研究をふまえ、「よりよく生きる」ことの基盤となる道徳的实践力の育成をめざし、今年度は体験の中でも、とりわけ「生き方」と関わりの深い職場体験学習を道徳の時間と結びつけた学習プログラムの開発を進めています。

まず、職場体験学習と道徳の時間が連動する基軸を見つけるために、昨年度の生徒の感想文を道徳的価値の視点で分析しました。その結果、「勤労・奉仕」「思いやり・感謝」「礼儀」「努力」「希望・向上心」という5つの道徳的価値

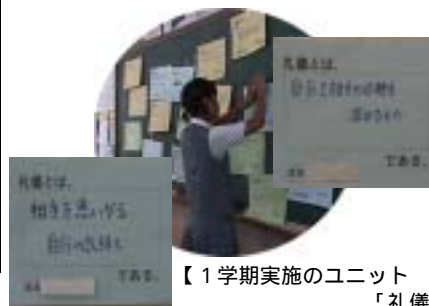
が浮かび上がってきました。

このことに着目し、これらの価値をねらいとして事前道徳・体験・事後道徳とつながるユニットを構成しました。特に、事後道徳では、体験の様子をビデオに撮ったものや、体験の感想文を教材として活用することで、ユニットを通して内面化された道徳的価値

が日常生活に反映することをめざしました。

掲載している写真は、その5つのユニットのうち、1学期の職場訪問をもとに「礼儀」をねらいとして組んだユニットの実践の様子です。生徒は、自分たちが職場訪問しているビデオを見て、そのときに感じたことを思い出し、自

己の内面との対話を通して「礼儀とは何か」ということを自分の言葉であらわしていきました。



【1学期実施のユニット「礼儀」】

情報資料室だより

平成14年度上半期のビデオ貸出数 BEST 5

研修資料として活用いただいている永松ビデオライブラリーの中から、今年度上半期に最も多く貸し出され、各学校で活用されたものを紹介いたします。

表 題	講 師
A D H D およびその周辺児童・生徒に対する教育的支援の在り方について	京都市児童福祉センター副院長 門眞一郎 (14.6.12)
L D , A D H D の支援と対応 - 教職員等中央研修講座 -	明治学院大学助教授 緒方明子 (衛星通信放送 14.5.31)
特別な教育的支援を必要とする児童・生徒の指導法講座	京都市児童福祉センター 児童精神科医師 村松陽子 (13.5.31)
心を育てるグループ・エンカウンター - 文部科学省生徒指導総合研修講座 -	聖徳栄養短期大学講師 岡田 弘 (衛星通信放送 13.8.1)
これからの評価 - 教育研究公開シンポジウム -	玉川大学教授 山極 隆 (14.3.1)

最新のビデオから

6月に各学校に「貸出ビデオ目録」を配布いたしましたが、それ以降に新しく25本のビデオを配架しました。今回は、その中からいくつかをご紹介します。

情報資料室では、今後も各学校に役立つ様々なビデオを用意し充実に努めていきますので奮ってご利用ください。

- ・932 「講演・落語：昔の子ども、今の子ども（地生連総会研修会）」落語家 森乃福郎（14.7.3）
- ・936 「心を育てる道徳教育（教職員等中央研修講座）」京都教育大学副学長 小寺正一（14.8.1）
- ・939 「リーダー論（教職員等中央研修講座）」松陰女子大学教授 逸見純昌（14.8.20）
- ・940 「子どもの心身症とその対応（養護教員夏季研修会）」
名古屋第一赤十字病院 第一小児科部長 有吉允子（14.8.22）
- ・943 「N I E の今日的課題（N I E 実践教育研修会）」夙川学院短期大学教授 枝元一三（14.9.20）